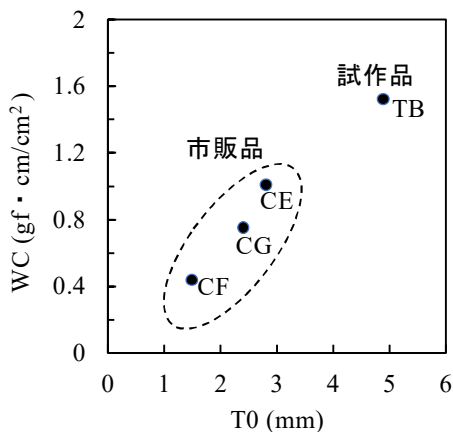


女性の更年期症状の軽減機能を有し、かつデザイン性の高い衣類の開発

【研究概要】

女性の冷え対策に着目し、保温性とデザイン性を兼ね備えた衣類を開発することを目的として共同研究を行った。圧縮やわらく肌触りの良いニット生地を開発し、ホールガーメント編機を用いて、縫い目のない無縫製でかつスカート形状のつけ裾のあるウェストウォーマーを試作し、その有効性について検証した。

【試作ウェストウォーマーの特徴】



ニット生地
つけ裾
(スカート形状)



図1 ウェストウォーマー生地
の厚さT0と圧縮仕事量WCとの関係

図2 サーマルマネキン着用時の試作
ウェストウォーマー(左:つけ裾あり, 右:つけ裾なし)

【研究結果】

図1から、試作したウェストウォーマー用ニット生地は、市販品に比べて厚さT0、圧縮仕事量WCが大きく、ふんわりしたやわらかい圧縮特性をもつことがわかった。ホールガーメント編機によりスカート形状のつけ裾あり・なし2種のウェストウォーマー試作し、サーマルマネキンを用いて保温性を測定した(図2)。その結果、試作品は市販品に比べて保温性が約1.5~3倍高いことがわかった(図3)。つけ裾ありタイプでは、シルエット評価においても高い評価を得ることができた。

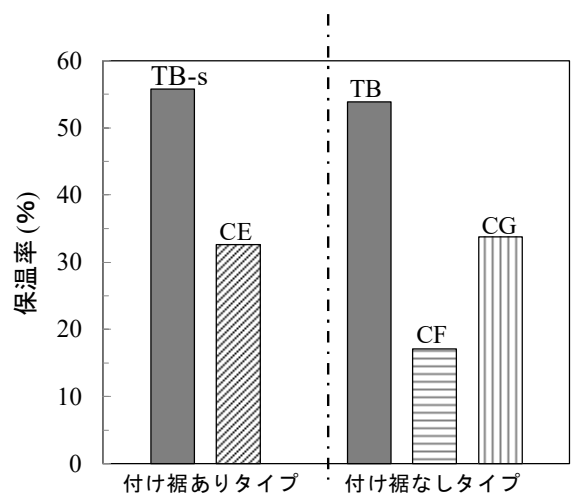


図3 サーマルマネキン着用時の
ウェストウォーマーの保温率